

ヤング向けメイクブランド商品開発

2001 年春夏のNEWアイテム&カラー I d e a

ヤングメイクアップコスメ Project

' 99秋冬～2000春夏 メイクトレンドおよびカラー意識

全 体



アイメイク



口 紅



ネイルメイク



メイクトレンド	カラートレンド
<p>◇高校生もひと通りのアイテムを入手し、全体的に消費に停滞感がある。これがブームという飛びつきもない</p> <p>◇大学生も友人情報を重視し、欲しいと思っても即消費には結びついていない。慎重かつシブイ！</p>	<p>◇ラメ（粒の大きいもの）は、終わった感があるが、夏には華やぎとして欠かせないという認識は残っている ※フェイスカラーというよりフェイスメイクのニュアンスを変えるチークとも、ハイライトともいえないアイテムがにわかに登場している。 「ブロンズ」「シマー」「パーリィ」など、肌色や肌の質感をコントロールできるアイテムで、活性化の予感あり</p>
<p>◇アイメイクへの注目が高い。マスカラやアイブロー、アイライナーといったアイテムは、消費量も多く、リピート購入×新ブランド、新色の取込みも見受けられる。 アイカラーは、組み合わせの妙を追求する傾向。 春、初夏、盛夏、晩夏と時節の変わりによってもファッションの変化と共に新しいカラーのニーズが生まれる可能性あり</p>	<p>◇明るめのブルー、ピンクに人気がある。「さり気なく…でもしっかりと発色して欲しい」という両方のニーズがあり、ツキがよく肌馴染みのよい明るめのトーンという商品が望まれる</p> <p>◇季節の先取りカラー（黄～おちついた緑）も注目したい要素</p>
<p>◇高校生は、引続きグロスにも手を出しているが、口紅とネイルは停滞感が強い。 特に口紅は「自分に似合う色」を優先しており、色の冒険…というよりは、買い増す…という感覚。</p>	<p>◇ピンク系を中心としたベージュ系から、ローズ系へのシフトが見受けられる ※市場では、春にある程度オレンジ系も発売されたが、サーモンオレンジなど、ピンク系にかぶったものが多く、消費者カラーニーズを優先し、インパクトのある流行色の提案はない。 ※外資系ブランドでは引続きゴールド系</p>
<p>◇パッケージなどには注目するが、消費に結びつかない。 関心が薄い ※足指専用カラーニーズの芽あり</p>	<p>◇特に注目色なし</p>

NEWアイテムアイデア

朝メイクに

化粧直しに

フェイス マジカルチェンジャー

いつでもどこでも

TPOに合わせて

なりたいイメージ

- ◆チーク、フェイスカラーの延長線上に「肌色の演出」「陰影」「ハイライト効果」「チーク」「シャドウ」「アイホール」「フェイスライン」「ノーズライン」の演出など、マルチに使えるアイテムが登場している。特に夏は小麦肌メイクのフェイスカラーも充実
- ◆消費者の関心度はまだ足踏み状態であるが、使いこなせば「なりたい肌/顔」が作れる便利モノ
- ◆なりたい肌づくりは、朝メイクだけでなく、化粧直し時にも最適である…という実利を兼ねて訴求する

夏肌にメリハリ

シーマ&パ-リー仕上げ



マット仕上げ



「なま肌より人工的な輝きで、ドールスキンの印象に」

下地の後、又は、ファンデーションやチークで仕上げた後に肌全体の質感を見事にコントロールする商品

同じポイントメイクをしていても『フェイス マジカルチェンジャー』を使うだけで肌色まで違って見えるほどメイクの印象が変わる

学校でのメイク直し
放課後のイブニング

レジャーで…
夏肌メイクで遊ぶ

仕上がりバリエーション案

- ♡ スーパーマット
テカリを一切カットしてしまうカーティとブロンズ 2色あり
- ♡ ゴールデンシマー
ブロンズ肌を最高に生かす仕上がり
- ♡ パーリィシマー
パール系でどんな肌色にもマッチ



二度塗り不要

足専用マニキュア『ペディキュア』

使いやすい色！

手持ちのネイルも
生かせるヨ！

何色が欲しくなる

◆使いきれない色をペディキュアにまわすなど、ハンドネイルの“おまけ”的な位置づけになっている足の甲にフォーカスする（夏に活性するアイテム）

◆手の爪に比べ、表面にでこぼこがあったり、と荒れがちな足の爪に適したアイテム。一度ぬるだけでもしっかり&こんもりとつき、表面がなめらかに美しく仕上がる。もちろん速乾タイプ。

ありそうでなかった
ペディキュア専用ネイル

カラーバリエーション

- ◇ヌードホワイト(ソリッド)
手持ちのネイルを重ねるための下地に適したカラー（アベリ）そのままでももちろんOK
- ◇ヌードピンク
チャームカラー
- ◇フラワーピンク
はっきりとしたピンク
- ◇スカイブルー
はっきりとした水色
- ◇コンチネンタルオレンジ
はっきりとしたオレンジ色
- ◇フォレストグリーン
若草色

すべて
パール入り



カー消費の活性化

アイテムボーダレスメイクの提案

店頭インパクト

アイテム消費の活性化



◆「自分に似合うメイク」という保守傾向がここ1~2年増々強くなっている。この膠着した消費環境を打破するために、ブルジョワやブルジョワに見られるようなシーズンから一やシーズンアイテムの提案を、アイテム間を越えて行う

How To
Make up

例えば、今やブームになりにくい
オレンジカラーの場合

日焼け肌に映える
メイクに使える
オレンジ



今年もオレンジが殺到！
ネット通販が殺到！

マルチに使える
オレンジが超人気！

今年もオレンジチークは
ダントツの人気もの

どれかしら欲しくなってしまうそう…

可憐に
日焼け肌に映える
オレンジ

